



報道発表資料の配付日時 12月28日(火) 11時00分

発表項目 (行事名)	「まちづくりセミナー2022」の開催について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>○ 誰もが安心して心豊かに住み続けられるまち・地域を目指す「北の住まいるタウン」の実現に向け、道内外の実践事例を担当者からご紹介いただき、今後のまちづくりの参考とすることを目的に、「まちづくりセミナー2022」をオンラインで開催します。</p> <p>1 開催日時 令和4年1月24日(月) 13:30～16:00</p> <p>2 参加者 市町村職員などまちづくりに関心のある方70名程度</p> <p>3 実施内容</p> <p>【テーマ1】官民連携で進めるスマートシティ・コンパクトシティ</p> <p>○ 産官学連携で全国の先端を行く地方創生モデル都市を目指す [福島県会津若松市]</p> <p>○ 街なかへの住み替え支援でコンパクトシティ・プラス・ネットワーク [鷹栖町]</p> <p>【テーマ2】新しい生活様式を契機とした新たな可能性を探るまちづくり</p> <p>○ SDGs未来都市・オンラインを活用した上勝型ビジネスの横展開 [徳島県上勝町]</p> <p>○ ICTを利用した場所にとらわれない働き方の推進で企業誘致や移住促進 [北見市]</p> <p>※詳細は別添チラシのとおり ※申込期限：令和4年1月19日(水) ※本セミナーは土木学会及び北海道建築士会認定CPDプログラムです</p>		
参考	<p>「北の住まいるタウン」とは</p> <p>人口減少・高齢化が急速に進む北海道の市町村において、持続可能なまちづくりを進めるため、「コンパクトなまちづくり」「低炭素・資源循環」「生活を支える」取組を一体的かつ連携させ、誰もが安心して心豊かに住み続けられるまち・地域づくりを目指す取組。</p>		
報道(取材)に当たってのお願い			
他のクラブとの関係	同時配付	(場所)	
	同時レク		
担当 (連絡先)	建設部建設政策局建設政策課(担当者:課長補佐 井馬 俊安) ダイヤルイン011-204-5284 内線29-804		



北海道

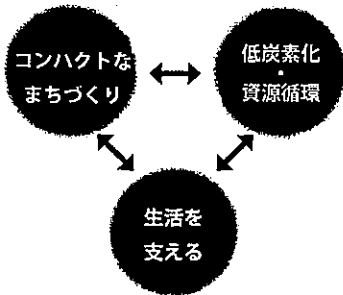
北の住まいるタウン



北の住まいるタウン

まちづくりセミナー 2022

～道内外の4事例に学ぶまちづくりの進め方～



誰もが安心して心豊かに住み続けられるまち・地域を目指し、「コンパクトなまちづくり」「低炭素化・資源循環」「生活を支える」取組を一体的かつ連携して進める「北の住まいるタウン」。この取組を進めるためのヒントとなり、道内の様々な地域でも課題とされるテーマについて、道内外の先進事例に学ぶまちづくりセミナーをオンラインで開催します！

講師には、現場でご活躍されている皆様をお招きします。地域のまちづくりに関心のあるみなさん、一緒にこれからのまちづくりの進め方を考えましょう！

日時

2022年1月24日(月) 13:30▶16:00 70名

定員

北海道建築士会認定 CPD プログラム

土木学会認定 CPD プログラム

対象

まちづくりに関心のある道内在住の方

参加費
無料

オンラインで開催!!

テーマとご紹介いただく事例

テーマ 1 官民連携で進めるスマートシティ・コンパクトシティ

福島県 会津若松市 産官学連携で全国の先端を行く地方創生モデル都市を目指す

講師: 会津若松市 企画政策部 副参事 齊藤 修啓 氏



会津若松市とICTに特化している会津大学、ITコンサルタントが共同で2012年にスタートした「スマートシティ会津若松」。ICTの活用で市民に様々な情報を提供、また首都圏等の企業が機能移転できるオフィスを開設、雇用の拡大に繋がった。

鷹栖町

街なかへの住み替え支援でコンパクトシティ・プラス・ネットワーク

講師: 鷹栖町 総務企画課 地域振興係 主査 小松田 光 氏



福祉施設や公共施設等が市街地の徒歩圏内に位置し、農村部へは町営バスがデマンド運行。宅建事業者と連携した空き家・空き地バンク、社会福祉法人と連携したCCRC構想等、官民連携で街なかへの住み替えや移住を促進。

テーマ 2 新しい生活様式を契機とした新たな可能性を探るまちづくり

徳島県 上勝町 SDGs未来都市・上勝町のオンラインを活用した上勝型ビジネスの横展開

講師: 合同会社バンゲア 最高経営責任者CEO 野々山 聡 氏



いざりビジネスや、ゼロ・ウェイストの取組で全国的に知られる上勝町。毎年人口より多くの視察者を受け入れていたが、コロナ禍で視察がゼロに。そこで上勝町ならではのサステナブルツーリズムに取り組む事業者がオンライン視察で情報発信を展開。

北見市

ICTを利用した場所にとらわれない働き方の推進による企業誘致や移住促進

講師: 北見市 商工観光部 工業振興課 工業係長 松本 武 氏



コロナ以前の平成27年からテレワークやワーケーションを推進。首都圏企業の誘致や、サテライトオフィスの整備、社員が移住してテレワークする場合の企業への補助金等、様々な施策により企業進出やUターン等を促進している。

お申込方法は裏面をご覧ください。

プログラム

時間		内容	
13:15~		開場	Zoom入室開始
13:30~13:40	10分	開会	開会あいさつとプログラム紹介
13:40~14:10	30分	事例紹介①	産官学連携で全国の先端を行く地方創生モデル都市を目指す
14:10~14:35	25分	事例紹介②	街なかへの住み替えを支援でコンパクトシティ・プラス・ネットワーク
14:35~14:45	10分	質疑応答	テーマ1についての質疑(chatからのご質問に対応)
14:45~14:50	5分	休憩	
14:50~15:20	30分	事例紹介③	SDGs未来都市・上勝町のオンラインを活用した上勝型ビジネスの横展開
15:20~15:45	25分	事例紹介④	ICTを利用した「おれなご」が実現した地方創生による企業誘致や移住促進
15:45~15:55	10分	質疑応答	テーマ2についての質疑(chatからのご質問に対応)
15:55~16:00	5分	振り返り	
16:00		終了	

テーマ **1** 官民連携で進めるスマートシティ・コンパクトシティ

テーマ **2** 新しい生活様式を契機とした新たな可能性を探るまちづくり

北の住まいるタウン まちづくりセミナー 申込方法など

申込締切 2022年1月19日(水)

- 左下の申込フォームから、またはEメールに「氏名」「所属・役職など」「お住まいの市町村」「メールアドレス」「CPD申請の希望の有無」を記載のうえお申込ください。
- お申込後にZoomウェビナーの登録URLをお送りしますので、事前登録をお願いします。
- お申込後、3日以内(土日祝除く)に返信が無い場合は、お手数ですがお問合せください。
- 定員70名、先着順

ご記入いただいた個人情報は、本事業の運営管理の目的のみに使用させていただきます。

- 土木学会 CPD 単位登録申請を希望される方へ
受講後、フォーラムにて得られた所見(学びや気づき)を100文字以上でまとめて、終了後にお知らせする方法でご提出ください。
- 北海道建築士会 CPD 単位登録申請を希望される方へ
申込時に、建築士会CPD番号(または建築士番号等)をお知らせください。

※他団体に提出する場合の方法については、各提出先の団体に事前にご確認ください。

主催：北海道 建設部 建設政策局 建設政策課 (電話011-204-5284 担当：高山)

お申込・お問い合わせ先：(株)石塚計画デザイン事務所 (担当：蔵田)

Eメール koza@community-design.jp

電話 011-251-7573 (平日9:30~18:00)



申込フォームはこちら

<https://forms.gle/akLCntcL3ao9Yf6j7>

「北の住まいるタウン」ホームページ http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kn/tki/kitasuma_top.htm

facebookページもご覧ください。
「北の住まいるタウン」